

華麗なる《オルガン付き》
哀愁の《アラランフェス》

ロッシーニ／歌劇「泥棒かざさぎ」序曲

ROSSINI "La gazza ladra" Overture

ロドリゴ／アラランフェス協奏曲

RODRIGO: Concierto de Aranjuez

サン＝サーンス／交響曲第3番

ハ短調 作品78「オルガン付き」

SAINT-SAËNS: Symphony No. 3 in C minor, op. 78 "Organ Symphony"

ギター＝
村治佳織

Guitar= KAORI MURAJI

メディアでも活躍するなど人気の
日本を代表する実力派ギタリスト

©Kazumi Kluchi

指揮＝アレホ・ペレス

Conductor= ALEJO PÉREZ

ザルツブルク音楽祭などで活躍し、
欧州で注目を浴びる俊英

読売日本交響楽団 第653回 名曲シリーズ Popular Series, No. 653 Tuesday, 26 July, 19:00 / Suntory Hall

2022 7.26 火 19:00開演 サントリーホール

S¥7,600 A¥6,600 B¥5,600 C¥4,100

お申し込み・お問い合わせ：読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時～18時・年中無休)

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）| 独立行政法人日本芸術文化振興会 <https://yomikyo.or.jp/>

©Karim Khawatmi

俊英アレホ・ペレスが引き出す多彩なサウンド！ パイプオルガンと管弦楽の華麗なる競演



アレホ・ペレス (指揮)

Conductor= ALEJO PÉREZ

欧州の歌劇場で頭角を現す鬼才のマエストロ。アルゼンチン生まれ。2009年から12年までアルゼンチンの名門歌劇場テアトロ・ラプラタの音楽監督を務め、現在ベルギー王立フランドル歌劇場の音楽監督。これまでに、フィルハーモニア管、スイス・ロマン管、ベルリン・ドイツ響などの名門楽団に客演。15年ザルツブルク音楽祭にデビュー、翌年に同音楽祭史上初の上演となったグノー「ファウスト」でウィーン・フィルと初共演し話題を呼んだ。ドレスデン国立歌劇場、ハンブルク国立歌劇場など名だたる歌劇場で指揮を務めるほか、今年4月にビゼー「カルメン」でウィーン国立歌劇場デビューを飾り、オペラ指揮者として目覚ましい活躍を遂げている。国内では、18年東京二期会「魔弾の射手」で読響と共演して日本デビューを果たし、好評を博した。

7月の名曲シリーズは、アルゼンチン出身の俊英アレホ・ペレスが指揮。イタリア、スペイン、フランスの作曲家による名曲をとりあげます。それぞれの地域にちなんだ作風や音色を見事に引き出し、オーケストラのサウンドを色彩鮮やかに響かせるでしょう。

冒頭で演奏するのは、ロッシーニの歌劇「泥棒かささぎ」序曲。あるパーティー会場で銀食器の盗難騒ぎが起こり、主人公の女中が疑いをかけられるものの、実際はかささががくわえて逃げていたことが判明する、というなんと滑稽なストーリーの喜劇です。オペラ指揮者としても高い評価を受けているペレスの手腕で、イタリアオペラらしい明るく軽快な雰囲気です演奏会の幕が上がります。

2曲目には、日本を代表するギタリストの村治佳織が登場。ロドリゴの代表作《アラン

フェス協奏曲》で哀愁漂う音色を披露し、会場にスペインの風を吹かせます。アランフェスはマドリッド南部に位置する、若きロドリゴも足を運んだ景勝地。その時の草木の香りや鳥のさえずりなどの記憶をもとに作曲したといわれています。特に有名な第2楽章では、民俗情緒あふれる名旋律を、村治が歌心たっぷりと奏でるでしょう。

今回メインとして演奏する交響曲第3番《オルガン付き》は、近代フランス音楽を代表する作曲家サン＝サーンスが残した最後の交響曲。「フランスのベートーヴェン」とも讃えられたサン＝サーンスの精緻な作曲技法による、劇的な響きと繊細な美しさを持ち合わせた作品です。終楽章では、5,898本ものパイプを持つ世界最大級のパイプオルガンがサントリーホールに鳴り響き、華麗で壮大なクライマックスが築かれるでしょう。オルガンとオーケストラの響きを見事に融合させたこの傑作で、ペレスと読響が生み出す精彩に富んだサウンドにご期待ください。



村治佳織 (ギター)

Guitar= KAORI MURAJI

卓越した技巧と音楽性を持ち世界的に活躍するクラシック・ギタリスト。15歳でCDデビューを飾り、フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。国内および欧州のオーケストラと共演を多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。NHK-Eテレ「テレビでフランス語」、テレビ朝日「題名のない音楽会」「徹子の部屋」などメディアへの出演も多い。17年4月からJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを4年間務めた。出光音楽賞、村松賞、ホテルオークラ音楽賞、ベストドレッサー賞(学術・文化部門)など受賞多数。

読売日本交響楽団第653回名曲シリーズ

2022年 **7月26日** (火) 19:00開演

サントリーホール

S ¥7,600 A ¥6,600 B ¥5,600 C ¥4,100

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分

●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

●学生券：学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

●都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。●ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。

●未就学児のご入場は、固くお断りいたします。●マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

■10:00-18:00・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

■座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド ■サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017